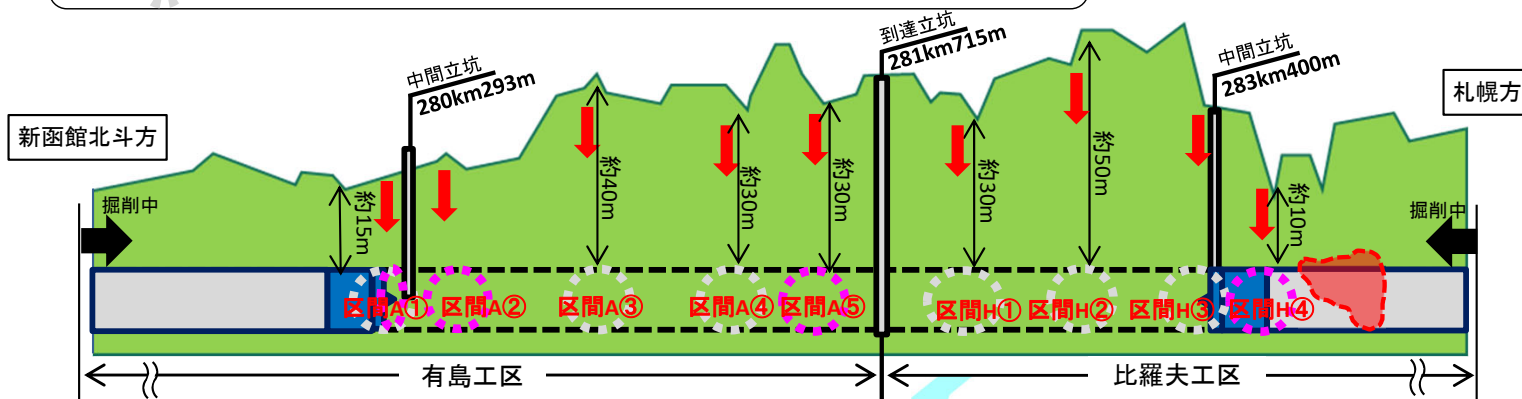


- 令和6年4月22日に岩塊に遭遇し掘削停止して以降、地上からの岩塊撤去作業と、シールドマシンで掘削可能かの確認作業を実施中。
- シールドマシンで掘削可能かの確認作業において、岩塊の出現リスクが高いと想定していた第2カシュンベツ川近傍区間で岩塊は確認されず、河川切り回しは不要となりました。

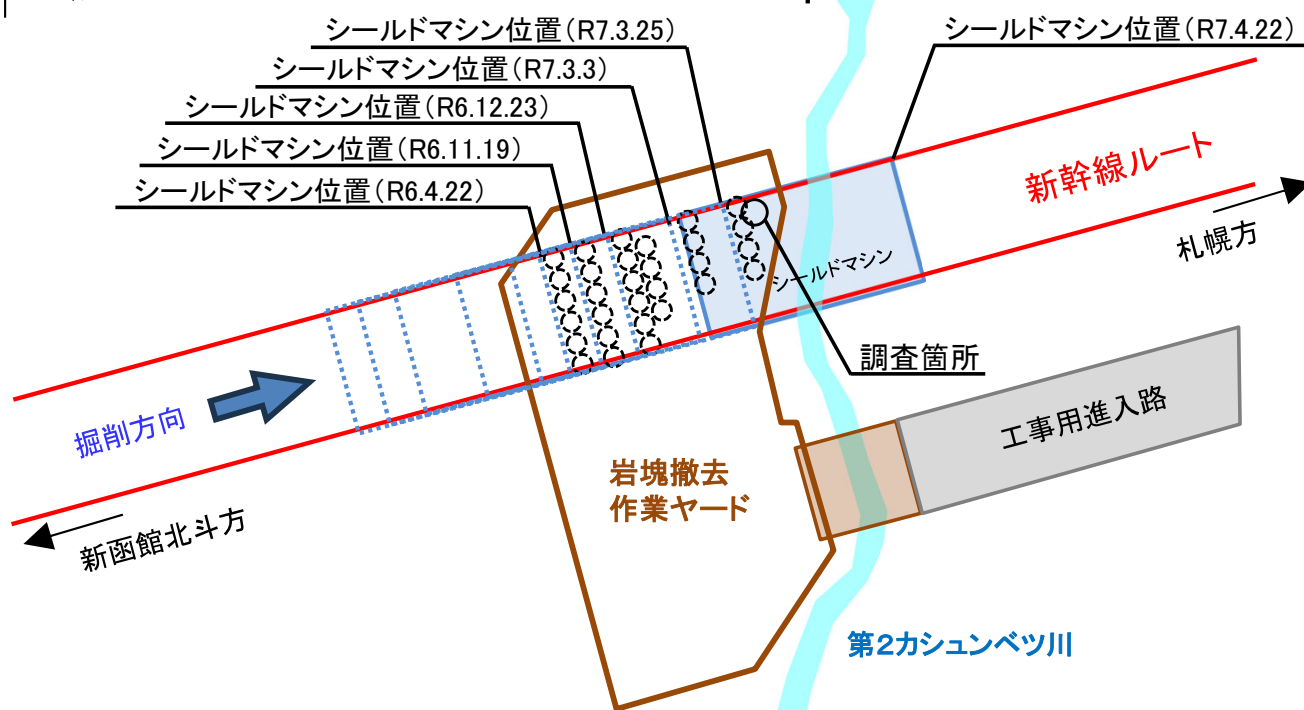
凡 例

- 岩塊存在区間
- ↓ 岩塊の有無を判定するための地上からのボーリング(9区間)

● 岩塊が存在する可能性があるが掘進が不可能となる岩塊は確認されていない区間



岩塊撤去状況



調査箇所で確認された岩塊
(約1300mm × 1000mm × 800mm、約2500kg)